

令和4年度（2022年度）

管理事業名	青少年クリエイティブセンター事業			総合計画の体系	大綱 4 子育て・学び 政策 3 青少年がすこやかに育つまちづくり 施策 1 青少年の健全育成
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 10	教育費	(項) 5	社会教育費 (目) 6 青少年クリエイティブセンター費
部局名	地域教育部	予算執行所属	青少年クリエイティブセンター		
<b>事業の目的と概要</b> 青少年クリエイティブセンターは、青少年の人権意識の向上を図り、学習活動や相互の交流の支援等を通じて人間性豊かな青少年を育成することを目的とし、昭和56年（1981年）に設置した施設であり、青少年会館、体育館、運動広場を備えている。 【青少年クリエイティブセンター管理事業】 施設や設備の維持管理、会計年度任用職員や運営審議会委員の報酬等支出などの施設管理経費に係る経理事務等を行う。 【青少年クリエイティブセンター主催事業】 施設の設置目的に従い、学習活動の推進（体験活動事業・養成事業・学習支援事業）、交流の推進（利用者交流事業・教室事業・自主活動支援事業）、子育て支援（人権講座・相談事業・子どもすこやか広場事業）、情報の提供（情報収集提供・広報誌の発行）を行う。					

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
施設利用者数	人	35,704	33,803	40,122	青少年クリエイティブセンターの利用人数
主催事業件数	件	36	41	38	主催事業の開催件数（施策の評価シートの指標と統一するため、令和4年度から変更）

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】 施設利用者数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設利用者数40,122人（前年比：6,319人の増）</li> <li>新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について、国の方針に基づいて利用制限を一定緩和し、講座の人数制限を設ける等、事業を中止せずに実施する方策を検討しながら、休館することなく運営したことで利用者数が増加した。</li> </ul> <p>【成果指標2】 主催事業件数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>主催事業件数38件（前年比：3件の減）</li> <li>事業体系の整理を行ったことにより、数値上は減となっているが、令和4年度から新たに2事業を追加したため、実質の事業数は増となっている。</li> </ul> <p>【財務情報に基づいた評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体育館屋上防水改修工事の実施により、施設老朽化比率及び経常費用対公共資産比率が改善した。</li> </ul>	
--	--

III 課題と今後の取組

<p>昭和56年（1981年）に建設されてから40年が経過し、電気、機械、空調設備等が老朽化しているため、近年では屋上防水工事や外壁改修工事、エレベーター改修工事を実施し、令和4年度は体育館屋上防水工事を実施した。今後も利用者が日常的に安全かつ安心して利用できる施設改修を計画的に行っていく。</p> <p>また、利用者の属性や来館時期に偏りが見られることから、施設を有効的に活用するため、青少年を取り巻く状況・市民ニーズを把握し、より多くの青少年が利用しやすい施設となるような施策展開の検討が必要。</p>	
--	--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	4,114	4,581	467
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,477	3,939	462
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	637	642	5
有形固定資産	4,971,432	4,982,275	10,843	その他流動負債	-	-	-
土地	4,825,655	4,825,655	-	固定負債	36,356	36,443	86
建物・工作物	143,595	155,077	11,482	地方債	-	-	-
リース資産	2,182	1,544	△639	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	34,797	35,525	728
無形固定資産	74	74	-	リース債務	1,560	918	△642
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	40,470	41,023	553
建物・工作物	-	-	-	純資産	4,931,036	4,941,326	10,290
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	4,931,036	4,941,326	10,290
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-	負債及び純資産の部合計	4,971,506	4,982,349	10,843
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	4,971,506	4,982,349	10,843				

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	71	155	139	△15
経常収入 小計(a)	71	155	139	△15
給与関係費	55,222	64,350	65,409	1,059
物件費	23,679	29,531	28,322	△1,209
維持補修費	484	10,885	1,385	△9,500
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	2,547	3,368	3,620	252
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	16,225	16,491	16,491	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	3,287	3,477	3,939	462
退職手当引当金繰入額	1,447	8,069	3,874	△4,194
支払利息	14	21	16	△5
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	102,905	136,191	123,056	△13,136
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△102,834	△136,036	△122,916	13,120
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別費用 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△102,834	△136,036	△122,916	13,120
一般財源充当額	88,456	114,852	133,206	18,354
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△14,378	△21,184	10,290	31,474

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	71	155	139	△15
行政サービス活動支出	88,161	114,375	105,375	△9,001
行政サービス活動収支差額	△88,090	△114,221	△105,236	8,985
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	27,334	27,334
投資活動収支差額	-	-	△27,334	△27,334
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	366	631	637	5
財務活動収支差額	△366	△631	△637	△5
収支差額 合計	△88,456	△114,852	△133,206	△18,354
一般財源充当額	88,456	114,852	133,206	18,354
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【BS】 建物・工作物	体育館屋上防水改修工事に伴う増 27,334千円 施設の減価償却に伴う減 △15,852千円
【CF】 投資活動支出	体育館屋上防水改修工事に伴う増 27,334千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
施設利用者1人	コスト 2,882円 実績 35,704人	コスト 4,029円 実績 33,803人	コスト 3,067円 実績 40,122人

分析内容 施設利用者の増加したことにより、単位当たりコストが962円減少した。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	52,087	704	6.10
会計年度任用等	20,942		
特別職非常勤	193		
合計	73,222		

分析指標

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		74.9	77.4	76.6	△0.8
施設維持補修費比率		0.1	1.7	0.2	△1.5
経常費用対公共資産比率		16.2	21.4	18.5	△2.9
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		99.9	99.9	99.9	0.0